

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	下水道運営経費			所管課	下水道課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●		●			
事業対象	町民、事業者	目的	下水道事業を円滑に運営する。			
事業概要	受益者負担金及び下水道使用料業務等を適切に進め、下水道の普及促進をすることにより、下水道事業の円滑な運営につなげる。					

事業予算						
会計	05	款項目	01	01	01	0002 下水道運営経費
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	27,990	34,914			
	概算人件費	3,844	4,325			
	トータルコスト	31,834	39,239		0	0
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	24,556	30,845			
R 1 概算人件費	正規職員		0.83 人		3,512 千円	
	再任用職員		0 人		0 千円	
	会計年度任用職員		0 人		0 千円	
	その他		0.3 人		332 千円	
	合計				3,844 千円	

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 水洗化率（下水道）（%）	76.8	78.9	79.9	80.9	81.9
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 公共下水道の整備と管理	4.10	3.19
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□

成果・課題等

- ・水洗化率（整備された下水道に対する接続率）は増加しており、安定した会計につながっている。
- ・令和5年度からの二宮町公共下水道事業の地方公営企業法適用に向け、調査・検討を進める。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	下水道施設管理経費			所管課	下水道課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●		●			●
事業対象	町民、事業者	目的	下水道施設の保守点検及び修繕等を行い、機能を維持する。			
事業概要	下水道施設の維持管理に必要な保守点検、修繕工事等。					

事業予算						
会計	05	款項目	01	01	02	大事業 0001 下水道施設管理経費
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
		R 4 事業費				
		直接事業費	118,141	112,378		
		概算人件費	4,474	3,826		
		トータルコスト	122,615	116,204		0
		国庫/県支出金	2,500	0		
		その他	115,641	0		
R 1 概算人件費		正規職員	1.08 人		4,474 千円	
		再任用職員	0 人		0 千円	
		会計年度任用職員	0 人		0 千円	
		その他	0 人		0 千円	
		合計			4,474 千円	

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 下水道本管の点検延長 (km)	110	0	2	6	15
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 公共下水道の整備と管理	4.10	3.19
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	□	■	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	■	□	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□

成果・課題等  
 下水道の普及が進む一方で、既存施設の老朽化も進む。管、マンホール、公共汚水ますなどの点検・修繕を行い、機能を維持する。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	公共下水道整備事業			所管課	下水道課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●		●			
事業対象	町民、事業者	目的	公共下水道の普及により、公衆衛生の向上と河川等の水質保全に資する。			
事業概要	百合が丘一丁目、中里、二宮地区の枝線整備を実施する。					

事業予算						
会計	05	款項目	02	01	01	0001 公共下水道整備事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	213,339	159,657			
	概算人件費	4,116	5,683			
	トータルコスト	217,455	165,340		0	0
	国庫/県支出金	72,500	50,000			
	その他	131,726	101,348			
R 1 概算人件費	正規職員		1.02 人		4,116 千円	
	再任用職員		0 人		0 千円	
	会計年度任用職員		0 人		0 千円	
	その他		0 人		0 千円	
	合計				4,116 千円	

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 下水道整備面積 (ha)	404.3	410.5	415.5	427.4	432.7
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 公共下水道の整備と管理	4.10	3.19
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□

成果・課題等  
 下水道の整備により、河川水質は向上している。今後も計画に沿った整備を進める。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			